

すがや郁恵のお約束



3つの安心

### ① 安全・安心な防災まちづくり

- 老朽化した小中学校の改修を進めます
- 京急のホームドア・柵を全駅設置
- エスコートゾーン拡充で障がい者に優しい街

### ③ 子育て・教育の安心

- 小中学校の給食費無償化
- 返済不要の奨学金の拡充
- 保育基準引き上げと、保育職員の給与引き上げ



撮影時にマスクを外しました

### ② 住まい・福祉・営業の安心

- 75才以上の高齢者医療費の負担軽減を
- 国保料の引き下げ
- 特養ホームの増設
- 中小零細企業への直接支援
- 公営住宅の増設
- パートナースhip条例の制定

### 弱い立場の味方 すがや郁恵さんを応援します



大田病院院長  
田村 直

保育士20年の経験を生かして、区政の改革に力を注いで来られました。お孫さんたちに囲まれて改めて大田区の未来を見据えているすがやさん、7期目の活躍を期待しています。



弁護士  
早瀬 薫

いつも笑顔で、心優しく、そして弱い立場の方の味方になってくれるすがや郁恵さん。その姿勢に私自身、たくさんのことを学ばさせて頂きました。すがや郁恵さんを全力で応援します。



保育士  
田中 愛

新型コロナが広がり、保育運営も厳しさを増し、さらに「保育士応援手当が例年通り支給されない」という通知が来ました。すがやさんはいち早く声をかけてくださり心強かったです。思いを伝えることが出来、共感して下さったことが励みになっています。

### わたしの信条は **あきらめない** こと すがや郁恵

#### 長崎・島原でのびのびと

1958年長崎県現・南島原市で3人兄妹の末っ子として生まれ、自然豊かな中で伸び伸びと育ちました。小さい子どもが大好きで、短大卒業後上京し大田区立保育園の保育士になりました。

#### 子ども大好き・保育士にやりがい —「政治変えてこそ」を痛感

保育職場でやりがいを感じていた1980年に平和と民主主義を貫く日本共産党に共感し入党。組合役員をしている時、保育園用務員の廃止問題が起こり、反対の大き



保育士時代

な区民運動に発展しましたが廃止が強行されました。この時、保育と政治のかかわりを痛感しました。

#### 3人の子育て 真っ最中に区議へ — 初心忘れず6期24年

保育を良くするためにも政治をかえる必要があると、1999年区議選に立候補し初当選。3人の子育て真っ最中で末っ子は3歳でした。以来、6期24年間全力で走り続けてきました。

なによりも大好きな子どもたちとお年寄りの幸せを実現するために、あきらめず初心を貫く決意です。



日本共産党  
大田区議会議員

6期  
24年

# すがや 郁恵

菅谷 いくえ

#### プロフィール

1958年長崎県生まれ。1978年、大田区立保育園の保育士となり21年間つとめる。1999年、大田区議に初当選。以来、6期24年。元大森東PTA会長。家族 夫・2女1男



LINE公式  
情報を配信中!  
ぜひ登録を



すがや郁恵

消費税5%減税・インボイス中止 軍事費2倍化NO・憲法守れ

# 「あきらめない、区民とともに区政を動かす」

日本共産党  
すがや郁恵議員



## (1999年から) 認可保育園 147園増設

さらに安心して子育て  
できる社会へ全力

### 「民営化は子どものためにならない」

大田区は、2009年から区立幼稚園の廃止、区立保育園民営化など、区民の暮らしより「利益」を重視する新自由主義的な施策を推し進めました。

当時、お母さん・お父さんからは「先生が変わってしまうので心配」などの不安の声が寄せられ、私は「民営化は子どものためにならない」とくり返し議会で民営化の中止を訴えました。しかし、区は60園あった区立保育園のうち37園を民営化し、更に5園を民営化しようとしています。とても許せません。

### お母さん・お父さんの声を議会へ届け

2016年、子どもを保育園に預けることが出来ない待機児童問題が深刻になり、「保育園落ちたの私だ」と、大きな社会問題になりました。私は、「認可保育園を今すぐ増やすべき」と、増設の運動と議会論戦に取り組みました。当時は、増設を訴えるのは共産党議員団だけでした。しかし、私たちの粘り強い議会論戦とお母さん・お父さんの運動が大きな世論になり、認可保育園の増設が進みました。

### 「基準」引き上げと保育士支援を

それでも、今年4月時点で認可保育園に入りたくても入れなかった保留児童が区内1000人を超えています。「園庭がない」「保育士さんが少ない」などの最低基準の問題もあります。引き続き、「安心して子どもを産み育てられる社会へ」、全力で取り組みます。

今、区は保育士応援手当の削減を強行しようとしています。低賃金で働く保育士さんの生活を支える大事な施策をやめさせるわけにはいきません。削減をストップさせるため頑張ります。



ひきつづき  
がんばります

今回は

## 「学校給食費無償化」を

子どもたちが家庭の事情に影響されることなく幸せに暮らせるよう、取り組んできました。

就学援助や奨学金制度の拡充、子ども医療費の無償化の拡充など、区議会でくり返し取り上げ、実現することが出来ました。

今度は「学校給食費無償化」をぜひ実現したいです。

## 補聴器補助金の 拡充を

「耳が聞こえづらくなって補聴器が欲しいけど高くて買えない」などの声が寄せられており、補聴器購入補助金の増額を求めています。

また中途失聴難聴者の会の方と一緒に運動し、「磁気ループの公共施設への設置」を議会でも訴えて実現することが出来ました。

## みなさんの声を届けて6期24年。これからもみなさんと共に！

### 平和島駅の改良に一貫して取り組む

初当選以来、地域のみなさんから「平和島駅構内にトイレを作ってほしい」という要望を受け、署名を集めて京急電鉄と交渉するなど、取り組んできました。

2010年にバリアフリーの改善、トイレやエレベーター・エスカレーターが設置されました。また安全対策として、2021年にはホームドアが設置されました。



2012年  
10月16日



### 内川・富士見橋の付け替え 2024年7月完成へ

大森西の内川・富士見橋は2年以上、工事の事業者が決まらず歩行者の不便がつづいていました。私も区議会で取り上げました。住民のみなさんの陳情が都議会で全会一致で採択となり、工事が9月から始まりました。2024年7月に完成予定です。

やっと工事が始まって  
よかったです  
大森西4丁目●小松さん

みなさんの声が  
チカラです  
区政懇談会

藤田都議と  
現場を視察しました  
2022年8月22日



なくそう核兵器  
平和の運動は  
長崎出身のわたしの原点

すがや区議は、平和島駅の改善にずっと一緒に取り組んでくれました。これからも私たち住民の力になって頂きたいです。大森東一丁目●文原さん